

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	豊川市交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・バスの利便性向上のため、路線バスへのICカードの導入支援を行われていることを評価します。
- ・例年実施している「夏休み小学生50円バス」に加え「公共交通をつかったオリジナルツアーの募集」を実施するなど、東三河8市町村及び交通事業者と連携し、地域公共交通の利用促進に資する取組を継続的に行っていることを評価します。
- また、東三河地域MaaSの実証実験など、東三河8市町村及び交通事業者と連携して公共交通の利便性向上に向けた取組を実施していることを評価します。
- ・公共交通フェスタでの事業者PRやおいでん祭りでのバス展示等により、公共交通に関する啓発と利用促進に取り組んだことを評価します。

期待する取組

- ・次期地域公共交通計画の策定に当たっては、都市総合戦略の中に位置付けるメリットを生かし、都市整備と一体的な施策を展開されることを期待します。
- ・令和5年に実施したアンケート結果や今後実施する予定の各種アンケート調査結果等も活用して利用状況の把握や分析を行い、また大型商業施設の開業に伴う利用状況の変化やその効果にも着目し、地域に適した公共交通網の構築に繋がることを期待します。
- ・東三河交通圏内の鉄道・バスへの交通系ICカードの導入・利用可能範囲拡大に際して、関係市町村で連携した周知を行うとともに、今後はそれにより得られるデータを活用して利用状況や需要の分析を行い、さらなる利用促進に繋げることを期待します。